

みなかみ

**見守り  
新鮮情報**  
No.108

**事例1** 仏壇のりんごを取ろうとしたら、ろうそくの火が右袖に燃え移った。すぐに上着を脱いだけど火が消えず、背中の方まで燃え広がった。上半身にやけどを負い入院となった。(80歳代 女性)

**事例2** 湯を沸かそうとコンロに鍋をかけたけど、隣のコンロの火がベストに着火し炎が上がった。妻がすぐ気づきタオルで火を消したが、溶けた繊維で妻が指にやけどをした。(被害者:70歳代 女性)



# 衣服に火がつく！ 着衣着火に注意

ひとこと助言



気を付けてね

- ろうそくやコンロの火が衣服に燃え移ると大変危険です。身近な火気の取り扱いには十分に注意し、火に近づきすぎないように気をつけてください。仏壇やコンロ等の奥のものを取るときは、必ず火を消してから行いましょう。
- 袖や裾が広がっているデザインの衣類やスカーフ、ストールなどは、火を使う際は身に着けないようにしましょう。
- もし衣服に火が着いてしまったら、脱ぐ、たたく、水をかけるなどしてすぐに消火しましょう。